

いしかわスクエア



井上道義の 未来だった今より

♪ 思い立って……行けない

ここ数十年、世間は異常に何でもかんでも予約ばやり。度を越していないか? クリスマスや正月、ゴールデンウイークやお盆は需要が集中するのである程度仕方がないが、普段でも、評判のいいレストランや寿司屋に「今から行こう」とか「明日行こう」とかいう思い立っての行動が都会では難しい。ちょっとしたラーメン屋でも人は静々と並んで待つ。「何ヵ月先まで予約が埋まっています」と言われるのが躊躇になるのはカリスマ美容師だ。

僕たちオーケストラも1年先の切符を含む定期演奏会の会員を増やすないと経営が安定しないという強迫観念に縛られている。だが、2年先にこの曲あの曲を聴きたいとか誰が本気で思うのか? 演奏する方は準備があるからまだ理解できるが、まるでみんなが皇室並みに先の予定を組もうとする。そんな生活が息苦しいと思わないらしい世

の中が僕には不思議だ。そうそう、交通関係もなぜ早く予約すると値段が安くなるのかまったく分からない。むしろギリギリになってまだ空いている席を安く売ってくれる方が理にかなっていないか? 人生は予測出来ないからこそ面白いのに。

先日、僕の子どもの頃の師、91歳のピアニスト室井摩耶子が500円で聴ける石川県立音楽堂ランチタイムコンサートでとんでもなく素晴らしいハイドンを弾いた。忘れることが出来ないすがすがしい演奏! 僕とやったシーベルトの連弾ではもう和音をつかめ切れないと元気婆さんなのにだ。これだ。人生は想定内だけではない。3年前はすっかり駄目だった先生を金沢に引っ張りだすのは賭けだったのだが、勝負に勝たせてくれた。本当の名演だった。運命の神、今回は微笑んだ。

(オーケストラ・アンサンブル)
金沢音楽監督

2004年1月、大雪の影響で金沢市内の交通機能が完全せず、情報発信がうまくいかなかつたのを教訓に、ほぼ毎年実施している。今回、北陸自動車道の金沢森本インターチェンジ(IC) - 小矢部IC間で事故が起き、富山県に向かう想定。参加者は、新たな迂回路を確保するため、除

金沢市西念4丁目の国土交通省金沢河川国道事務所であった。国や県、金沢市など機関が、現場の情報収集や回り道の設定に取り組んだ。

大雪で交通機能が乱れた場合に備えた合同訓練が、県など5機関

雪作業の要請や報道資料の作成などにあたった。北陸地方整備局の担当者は「これから本格的な雪の

シーズンなので、交通渋滞が起きないようしっかり準備していきたい」と話した。(小川泰)



拡大地図で迂回ルートを検討する参加者(金沢市西念4丁目)

◆企画展「宮本三郎とオクヤナオミ」来年1月14日まで、小松市小馬出町の宮本三郎美術館(0761-20-3600)。旧美川町出身で現代美術の世界で活躍するオクヤさんの近作と、師だった宮本が抽象画全盛期に悩みながら描いた作品を展示。一般400円、大学生200円、高校生以下無料。12月29日は休館。

短信

寺前秀一市長は「市として最大限の支援をしたい。久々の明るい話だ」と喜んでいた。(長田豊)

生産を始めた新型パネルが、スマートフォンやタブレット端末の普及で好調な流れ、最終的に姫路工場の約1・5倍の生産能力をめざす。そのため、さらに追加投資と人員増も予定しているという。増設は来年末ごろまで継続し、最終的に姫路工場のパネル生産に切り替える。ため、加賀市の工場も新型

住宅の地震対策はおすすめです。昭和56年以前の建物を対象

